

令和6年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
2	1	7	秘書企画費	70

部局名	経営部
課名	企画広報課

I : 事業概要

施策事業名	秘書事務
事業目的	市長、副市長がその職務を円滑に遂行できるようスケジュール管理や資料作成を行うとともに、栄典や表彰に関する事務を行い、市政運営の円滑化を図る。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 市長、副市長がその職務を円滑に遂行できるようスケジュール管理や資料作成を行うとともに、栄典や表彰に関する事務を行い、市政運営の円滑化を図る。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○秘書事務 <ul style="list-style-type: none"> ・各課や諸団体からの依頼行事等について、市長、副市長が滞りなく行事等に出席しその職務を遂行できるよう日程を調整、管理するとともに、適切な資料を提供する。 (参加依頼行事や慶弔に係るスケジュール調整と随行、市長会議等への提出議案(要望事項)の全庁調整、各種市長への原稿作成依頼の管理、その他市長・副市長の日程調整全般など) ○栄典や表彰に関する事務 <ul style="list-style-type: none"> ・栄典に関する推薦、住民の福祉の増進に貢献したとしてその功績が特に顕著な者を自治功労者として表彰する。 (叙勲推薦・受取事務、叙勲褒章受章者祝賀会の開催、自治功労表彰、商工会議所と共催で実施する新年交礼会の開催等) ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ○普通旅費、特別旅費 1,133千円 ○全国市長会分担金 428千円 ○愛知県市長会負担金 262千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ○秘書事務 <ul style="list-style-type: none"> ・市長、副市長が円滑に職務を遂行する。 ・西尾張ブロック九市市長会議、愛知県市長会議等に議案を提出する。 ○栄典や表彰に関する事務 <ul style="list-style-type: none"> ・地方自治功労者の叙勲推薦を行い、市内の叙勲・褒章受章者を祝う。 ・表彰条例に基づく自治功労者の表彰を行う。

II : 個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
秘書事務	3,560	0	0	0	3,560	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	3,560	0	0	0	3,560	100%

令和6年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
2	1	7	秘書企画費	70

部局名	経営部
課名	企画広報課

I：事業概要

施策事業名	企画政策								
事業目的	第6次総合計画及び第2期いいね！犬山総合戦略の進捗管理を行い、目指すまちづくりの方向性や、まちの将来像の実現の推進を図る。その他、総合教育会議、産官学連携の推進、河川空間の活性化や平和施策の推進、移住定住の促進などによって持続可能なまちづくりを推進する。								
事業内容	<p>●事業の全体計画 目指すまちづくりの方向性や、まちの将来像の実現の推進を図る。第6次総合計画及び第2期いいね！犬山総合戦略の進捗管理を行うほか、総合戦略については、令和6年度に現計画が期間満了を迎えるため、令和7年度からの新計画の策定を行う。また、まちの将来像を実現するため、総合教育会議、産官学連携の推進、河川空間の活性化や平和施策の推進、移住定住の促進を行う。</p> <p>●主な事業内容</p> <p>○企画政策 ・企画政策分野における調査・調整等を行う。 ・総合教育会議を開催する。 ・企業版ふるさと納税を推進する。 ・野縁公苑（栗栖地区）の活用などによる木曾川沿い等の河川空間の活性化を推進する。</p> <p>○総合計画 ・総合計画及び総合戦略の進捗管理並びに新たな総合戦略策定を行う。</p> <p>○移住定住 ・PR動画・冊子、専用ウェブサイトなどを活用した「住むまち」の魅力発信やPRを行う。 ・転出者や転入者とのつながりや関係を構築する施策（交流事業・補助制度等）を実施する。</p> <p>○平和施策推進 ・市内各所で平和祈念パネル展及び市内小学校（2校）での戦争体験者による講話会を開催する。</p> <p>●主な予算の内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>○総合計画審議会委員報酬</td> <td>404千円</td> </tr> <tr> <td>○シティプロモーション支援業務委託</td> <td>3,080千円</td> </tr> <tr> <td>○ずっといぬやま応援団（転出者）名刺・ポストカード印刷</td> <td>220千円</td> </tr> <tr> <td>○これからいぬやま応援団（転入者）補助金</td> <td>600千円</td> </tr> </table>	○総合計画審議会委員報酬	404千円	○シティプロモーション支援業務委託	3,080千円	○ずっといぬやま応援団（転出者）名刺・ポストカード印刷	220千円	○これからいぬやま応援団（転入者）補助金	600千円
○総合計画審議会委員報酬	404千円								
○シティプロモーション支援業務委託	3,080千円								
○ずっといぬやま応援団（転出者）名刺・ポストカード印刷	220千円								
○これからいぬやま応援団（転入者）補助金	600千円								
事業の目標	第6次犬山市総合計画及び第2期いいね！犬山総合戦略の進捗を管理するとともに、その達成状況などを踏まえつつ、今後予想する人口減少を見据えたまちづくりの方向性を定めた新たな総合戦略を策定し、令和7年度以降の施策展開につなげていく。同時に、「住むまち」としての魅力を積極的に発信・PRし、住む人にとって愛着を感じてもらうことで定住人口の増加を目指す。								

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
企画施策事務	1,015	17	0	220	778	77%
総合計画	3,211	0	0	6	3,205	100%
移住定住	6,947	2,786	0	0	4,161	60%
平和施策推進	148	0	0	0	148	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	11,321	2,803	0	226	8,292	73%

令和6年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
2	1	7	秘書企画費	72

部局名	経営部
課名	企画広報課

I：事業概要

施策事業名	市制70周年記念事業
事業目的	令和6年4月1日に市制施行70年を迎えるにあたり、犬山市の魅力を見直し、楽しさを感じる記念事業を開催することで、市民のまちへの愛着と新たなまちづくりに向けた活力の推進を深める機会とする。
事業内容	<p>●事業の全体計画 「やさしさ」・「げんき」・「さいはっけん」をテーマに、「市民が真ん中 この日はまるっと1日 犬山三昧」をキャッチコピーとして、5月18日(土)・19日(日)の2日間を中心に、市内各所で様々な記念事業を実施する。</p> <p>●主な事業内容 ○記念式典 令和6年5月18日(土)に犬山市民文化会館で開催。一般表彰及び自治功労表彰を行うほか、羽黒小学校児童による合唱、市内4中学校吹奏楽部による合同演奏を披露する。 ○その他記念事業 文化会館、南部公民館、エナジーサポートアリーナ(市体育館)等の公共施設をはじめとして、市内各所で市主催・共催・後援の記念事業を開催する。各事業決定後には、市民が各会場などを周遊し、市内各所での記念事業に参加・体験できる企画を実施予定。記念事業は、市内の事業者や団体などと協力し、イベント開催のほか、記念切手をはじめとする記念物品を製作する。</p> <p>●主な予算の内訳 ○記念式典関連 ・消耗品費 633千円 ・式典会場借上料 425千円 ・自動車借上料 240千円 ○記念事業関連 ・市制70周年記念事業実施負担金 1,600千円 ・会場借上料 931千円 ・記念事業参加者用記念品 550千円</p>
事業の目標	市制施行の節目の年を、市民がまちへの愛着を深め、新たなまちづくりに向けた活力を高める機会と捉え、2日間を中心とする様々な記念事業を通じて、より多くの市民が犬山市制が70年を迎えることを知り、まちの「やさしさ」や「げんき」、さらにはまちの魅力の「さいはっけん」を感じることが出来る機会とする。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
市制70周年記念	6,262	0	0	100	6,162	98%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	6,262	0	0	100	6,162	98%

令和6年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
2	1	9	文書広報費	84

部局名	経営部
課名	企画広報課

I : 事業概要

施策事業名	広報広聴
事業目的	市政情報をわかりやすく発信し、市民と行政の情報共有を促す。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 市政情報をわかりやすく発信し、市民と行政の情報共有を促す。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○広報広聴事務 <ul style="list-style-type: none"> ・公式HPは、掲載情報の充実を行い、市政情報を早急に伝える。 ・LINE、Facebook、X (旧Twitter) などの公式SNSはそれぞれの特性を活用し情報発信をする。 ・広報専門員による動画の作成、外部デザイナーを活用したチラシの作成を行うことで、より伝わりやすい情報発信を促進する。 ・市民相談員の勤務日数を増やし、広く市民の相談ニーズに対応する。 ・タウンミーティング等により、市民からの意見を聴取し、市政運営に活かす。 ○広報紙作成 <ul style="list-style-type: none"> ・広報紙は、令和5年度に月2回発行から1回発行とフルカラーに刷新し、全戸配達を開始。令和6年度は、よりわかりやすく親しみやすい広報紙を目指し令和7年4月号からのリニューアルに向けた準備を進める。 ○広報板管理 <ul style="list-style-type: none"> ・広報板は、市政情報を伝えるため、各町内会に設置しその維持管理を行う。 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ○印刷製本費（広報印刷費） 23,232千円 ○行政文書配達委託料（広報配達費） 22,428千円 ○ホームページ管理運用システム使用料 2,012千円 ○広報紙デザイン作成業務委託料 1,113千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ○広報広聴事務 <ul style="list-style-type: none"> ・市民への情報を定期的かつ適切なタイミング・手法で発信する。 ○広報紙作成 <ul style="list-style-type: none"> ・全頁フルカラーと全戸配達を活かし、よりわかりやすく親しみやすい広報紙へのリニューアルと、確実な編集・発行を行う。 ○広報板管理 <ul style="list-style-type: none"> ・町内会の要望に対し、必要性を精査しながら広報板の設置、改修、撤去を行う。

II : 個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
広報広聴事務	4,262	0	0	720	3,542	83%
広報紙作成	47,211	0	0	6,861	40,350	85%
広報板管理	1,501	0	0	0	1,501	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	52,974	0	0	7,581	45,393	86%